

ISSN 1342-9221

黄 檗 文 華

第 143 号

2022-2023

黄檗山萬福寺文華殿
黄檗文化研究所

目次

□ 絵 国宝重要文化財等保存整備費補助金事業報告			
『黄檗文華』第一四二号発刊の序	近藤博道	……	i
『黄檗文華』第一四二号発刊に寄せて	荒木将旭	……	ii
黄檗斷際禪師の生涯とその語録	林 觀潮	……	1
天王殿としての永平寺山門	野川博之	……	17
高泉性激撰「太上法皇所著觀音大士贊并序」翻刻と解題	楊 慶慶	……	23
鹿奴藩主池田家の墓碑考察	秋元茂陽	……	39
独立性易の書道に関する研究の遷移と問題点	賈 光佐	……	71
鉄眼禪師による黄檗版『一切経』の底本について	田中智誠	……	83
中国古典園林における意境と空間要素の関係	谷 光燦	……	128
事務局だより		……	85
令和四年度事業報告		……	100

◆編集後記◆

『黄檗文華』第一四三号発行にあたり、本年度も貴重な論考を頂戴致しました。寄稿者各位に対し編集部を代表して厚く御礼を申し上げます。投稿数は前号より減るものの、内容の濃い誌面となりました。

萬福寺の諸堂二十三棟他は、国の重要文化財指定を受けており、後世に遺さなくてはならない建造物や史料が多数存在します。さらに境内地は京都府指定の史跡地として指定もあり、現状を維持して行く責務があります。当時の境内地はどの様な姿であったのだろうかと大変興味深く、願わくば園林の様な佇まいにも憧れを抱いてしまいましたが、宗祖隠元禪師から歴代住持が築かれた境内地、諸堂を護り続ける事が未裔である我々の責務として精進して参る所存です。

萬福寺文華殿 黄檗文化研究所主幹を長年勤めた田中智誠師は令和六年三月三十一日を以って退職されました事をここに報告申し上げます。今後文華殿へは有事の際にご来館下さり、アフターフォローを努めて下さる予定ですが、個々のお問い合わせはご自坊である正瑞寺へご連絡下さいます様お願い申し上げます。連絡先は本誌では控ええますので、文華殿迄お問合せ下さいませ様重ねてお願い申し上げます。文華殿主幹後任者が未定であり、様々な面において皆様へご迷惑をおかけ致しますが、何卒ご理解ご了承下さいます様お願い致します。今号誌面も内容を一部変更しての発刊と致しました。

(編集子)

黄檗文華 第一四三号

二〇二二—二〇二三

令和六年七月三十一日発行

編集 黄檗文化研究所

印刷 ヨシダ印刷株式会社

発行 黄檗山萬福寺文華殿

〒614-0011 京都府宇治市五ヶ庄三番割三四
電話 七四一—三三一一一九九
FAX 七四一—三二一四二八九
E-mail bankkado@kocoonet.ne.jp

Carbon Offset Print®



—— カーボンオフセット印刷 ——

この印刷物は、環境省等が運用する「J-クレジット制度」を活用しており、国内のCO₂削減事業を支援しています。